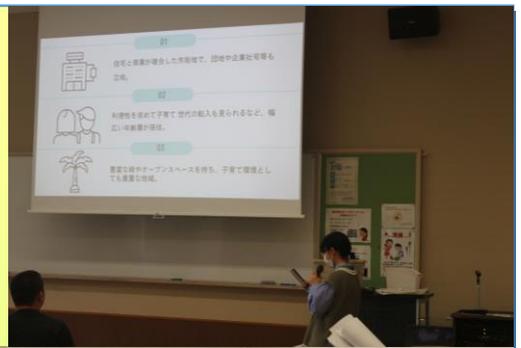


探究への一歩を踏み出そう



こんな高校生を待っています！！

探究的な学びを深めたい
 他校の生徒と知り合いたい
 高校生活を充実させたい
 進学（推薦）の実績が欲しい



令和6年度 全国高校生体験活動顕彰制度（ちいぱろ！）
 「富士のさと 高校生地域探究プログラム」オリエンテーション合宿

期 日 令和6年7月13日（土）・14日（日）・15日（月・祝） 2泊3日
 （原則宿泊としますが、希望者は3日間とも通いで参加も認めます。）

会 場 国立中央青少年交流の家及び御殿場市周辺

募集対象 高校生

募集人数 30名程度

参加費 5,400円（食費6食分(7/13夕～7/15昼）・シーツ等洗濯料・傷害保険料・雑費）
 【日帰り】700円（傷害保険料及び雑費。昼食代は含まれておりませんので各自ご用意ください。）
 希望者は14日・15日の昼食はレストランでとることもできます。（1食720円）

講義日程 *天候等により、活動内容が変更または延期となる場合もございます。

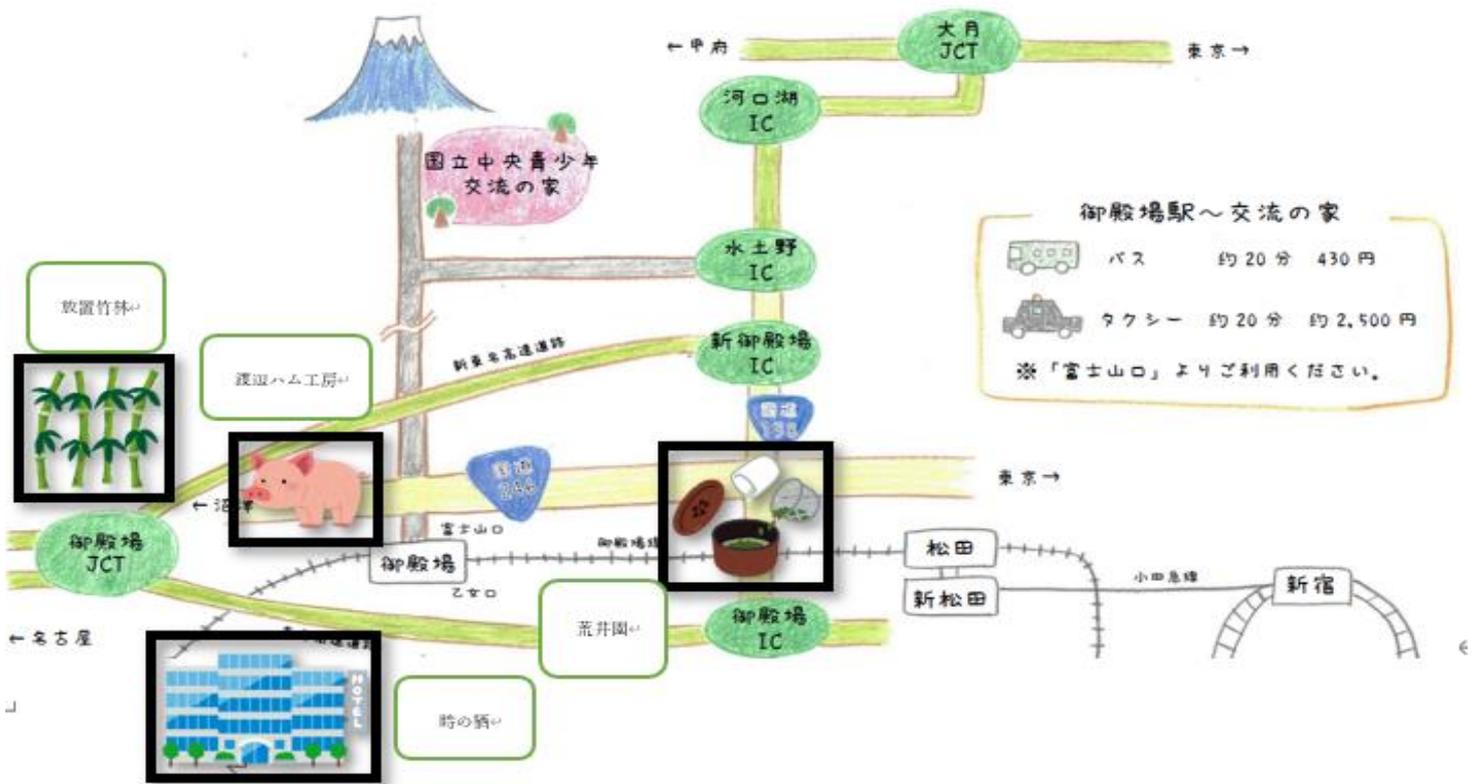
	7月13日（土）	7月14日（日）	7月15日（月・祝）
8:30～8:50	受付		
8:50～9:00	開講式		
9:00～9:50	ガイダンス	講義・演習② 「課題解決の基礎」	講義・演習④ 「行動計画の基礎」
10:00～10:50	講話 「地域づくりの実践」		
11:00～11:50	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩
12:00～12:50		フィールドワーク② 「地域課題の探究」	昼食・休憩
13:00～13:50	フィールドワーク① 「地域の魅力を発見」		講義・演習④ 「行動計画の基礎」
14:00～14:50			発表②【個人・グループ発表】
15:00～15:50	講義・演習① 「地域理解」	講義・演習③ 「地域課題の探究」	実践活動のためのガイダンス
16:00～16:50			閉講式
17:00～17:50		発表①【グループ発表】	

※青一導入（4科目7単位時間） 緑一探究のプロセス（4科目8単位時間） 赤一地域課題の取組（3科目7単位時間）
 ※1単位時間＝50分

趣 旨 探究的な学習に主体的に取り組む姿勢および自ら課題を発見し、その課題を解決する力を身に付けさせる。また、多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた取組を行うことで、郷土や自然に愛着を持ち、新たな価値を創造する人材を育成する。

フィールドワーク コース概要

- A 御殿場市コース① (観光) 【講師：阿山 恭弘 氏 (株式会社 時之栖 常務取締役)】
時之栖の見学 (バックヤードを含む) を通じて、観光業界の取組を学びます。
- B 御殿場市コース② (お茶) 【講師：荒井 仁 氏 (有限会社 荒井友吉商店)】
茶摘みや製茶を体験し、御殿場の茶業について学びます。
- C 御殿場市コース③ (ハム) 【講師：渡辺 義基 氏 (株式会社 渡辺商店)】
精肉やハム作りの見学・体験を通して、御殿場のハム作りについて学びます。
- D 裾野市コース (放置竹林) 【講師：宮坂 里司 氏 (NPO 法人みらい建設部)】
竹の伐採やメンマ作りを体験し、放置竹林の解決について学びます。



申込方法

【申込期間】 令和6年6月3日 (月) ~6月28日 (金)
 (応募者多数の場合には抽選とさせていただきます、その結果につきましては、7月2日 (火) までにメールで連絡させていただきます。ご理解のほどよろしくお願いたします。また、参加決定者には後日メールを送信いたしますので、受信をご確認ください。)

【申込方法】 右記 QR コードからお申込みください。



問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
 〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL:0550-89-2020 FAX:0550-89-2025
 E-mail : fujinosato-kss@niye.go.jp 「Take the first step」担当：間瀬・鈴木(俊)・大西・八木

全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」の概要については
 右記 QR コードからご覧になれます。



2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。

